

夏のご来訪

東京品川 かがた屋さん



7月19日、東京品川にある老舗酒店のかがた屋さんの社長ご夫妻と娘さんご夫妻

が来園されました。かがた屋さんとは数年前、ワイン担当の娘さんが突然訪問されて以来、当農園をよくご理解いただき、家族的な取引がつついています。社長さんと直接、お会いするのは初めてでしたが、この農園通信をいつも楽しみに読んでくださっていると聞き、大変うれしく思っています。生産者の日々の営みを毎月、この通信という形でお伝えして5年が過ぎました。農園通信の原稿と写真は私が書いて撮っていますが、レイアウトは、地元在住の松田さんをお願いしています。松田さん

農園八景

伏流水の噴水



7月に入り連日、30℃超えの暑い日が続いているため、ワイナリー南側の片屋根に伏流水をかけて冷やしています。昨年からのテストを行っていましたが、今年は毎日24時間散水をしています。伏流水ですので水温は年中同じで11℃位です。ホースは以前使っていたハウス用の灌水チューブを利用しました。水道料は掛かりませんし、な

んのエネルギーも使わないのでまさにエコです。ワイナリー内の温度は、0.7℃位下がっていると思います。僅か0.7℃ですが、ワインにとっては大きな温度です。T

ピカピカ宿泊施設

7月から週一のペースで福祉事業所の女性3名が宿泊施設の掃除を始めました。他の受入れ事業所でも経験をしているようで一日目からスムーズに進みました。3人と

も黙々と作業をして終わったら畑に出て農作業をしています。T



トッピとひといき



7月17日、久しぶりに地元にあるラベンダー園へ行ってきました。

このラベンダー園は、上富良野町が管理しています。南斜面にあったのですが、冬のスキー場と兼ねていたためラベンダーが傷んでしまい、反対斜面に植えたラベンダーの株が大きくなり、いい景観になっていました。早朝に行った



ベベルイ川のめぐみ

農園前を流れるベベルイ川で10匹もの川魚が獲れました。一番大きな魚は、ニジマスで2番目がヤマメ、3番目がイワ

ナでした。私は釣りをしませんが、義弟が釣り好きで今回、一時間余りで10匹釣りました。釣り人にとっては、穴場だと思います。その後、札幌にある自宅に持ち帰って食べたところ臭みがない本当に美味しい川魚だったそうです。T



ラベンダー園 (上富良野町)



のですがウエディングドレスを着たカップル2組が写真撮影していました。毎日7~8組のカップルの写真撮影が行われているようです。ここはラベンダーの盛りの夜10日間ライトアップされていて多くの見学客が訪れるそうです。T

編集後記

ロシアのウクライナ侵攻が始まって間もなく半年が経とうとしています。



毎日、報道されるニュースに人の命と人間の尊厳について考えさせられ、ややもすると刹那的になる場合も多々あるのではないかと思います。昔、ザ・ディ・アフターという映画がありました。映画を見たわけではありませんが、当時、テレビ

で紹介されていた一場面が鮮明に記憶に残っています。確か世界の核戦争をテーマにしていたかと思います。そして、主人公が明日、核戦争で人類の終末を迎えようとしても今日という日をベストを尽くして生きるという内容のせりふだったと思います。いつまでも心に残る、人生の中でふと思い出すことになりました。T



多田農園

Tada farm

通信

2022 08



買ひ物弱者の住民が多くなる地区で軽トラ市2年ぶりの対面販売でした

有限会社 多田農園

〒071-0529 北海道空知郡上富良野町東9線北18号
Tel 0167-45-5935 Fax 0167-45-6012
info@ninjin-koubou.com <http://ninjin-koubou.com/>

電動剪定バサミ

ぶどうの蔓の剪定作業に電動の剪定バサミを購入しました。バッテリーで動くので環境にはやさしく、操作も簡単です。ただ、少し重いので一日中作業をするとかなり疲れます。しかし、バリカンのように刈っていくので作業能率は高いのが特徴です。



無農薬栽培ぶどう

無農薬栽培ぶどうの試験区の生育状況です(写真▲)。7月22日現在農業試験場の試験結果などを参考にしながら行っていますが、今のところ特に病害虫の被害は見当たりません。来年の初収穫を終えて、その結果を見て、再来年から病害虫に強い品種から徐々に無農薬栽培を導入していくつもりです。T



無農薬・無化学肥料栽培

野菜づくりが盛んに行われています。小さなピニールハウスの近くには無農薬、無化学肥料栽培を長年続けている野菜畑があります(写真▲)。この畑は宿泊客の食料用と自家用の野菜を栽培しています。レタス、トマト、ナス、ズッキーニ、ししとう、キャベツ、ブロッコリー、インゲンなど20種類くらい栽培しています。今年からは研修も兼ねて4月から農園で仕事を始めた娘が担当していますが、野菜づくりは小さな面積でも大変、手間暇のかかる仕事です。しかも昨年より広い面積です。T

阿寒町 作品展 勝水 作品展 at 旭川梅鳳堂



7月15日、阿寒町で農業と家具職人をしている勝水さんの木工の作品展が旭川市嵐山にある梅鳳堂のギャラリーで開催されて行ってきました。そして一点、買い求めました。芸術とは無縁の世界にいますが、しばしい鑑賞のひと時でもありました。勝水さんは以前にも紹介したように夏は自然栽培の農業をして冬は家具を中心に木を使った作品作りを行っています。T

高校生が 農業体験



奈良帝塚山学園高校

7月6日、奈良帝塚山学園高校から女子15名が農業体験で来園されました。人参畑の除草作業を体験していただき、その後は農園見学をしました。昼食時には農園ピアノですばらしい演奏を披露してくれた生徒さんもありました。また、ギターを弾く生徒さんもお休みなお昼休みでした。やはり、音楽はいいもので、ワインと同じように人を和ませられます。ピアノとワインは相性がいいのかとも思いました。T



大阪清風南海高校

7月29日、大阪清風南海高校の男子15名が来園され、農業体験をしました(写真▼)。この高校は仏教系の進学校だそうです。農業体験は、



ぶどうの脇芽取りを行いました。みなさん真面目に取り組んでいただき、現在、行われているメインの仕事を体験していただきました。休憩には地元のスイカ農家が作ったスイカと当農園のりんごジュースを召し上がっていただきました。みなさん、美味しいと満足そうでした。T



7月26日、かみふらの軽トラ市のメンバーで出張軽トラ市を行いました。場所は、街中にあるフラヌイ温泉駐車場です。この地区は、買い物弱者と呼ばれる住民が多くいて過去にも行っていたことがあります。いつもは地元の大型スーパー2店舗で直売コーナーを設けて頂き新鮮野菜の販売をしていますが、対面販売はコロナの影響もあり2年ぶりになります。周知が十分でなかったこともあり、来客数は少なかったのですが、久しぶりに軽トラメンバーとの交流もでき楽しい販売会でした。T

さっぽろ 大通公園 イベントに出店



北海道新聞創刊80周年事業の一環で7月1日～3日まで、札幌大通公園でワインなどのイベントが行われました。私は、最終日の7月3日に行ってきました。最高気温が32℃ととても暑い日でしたが、お客様に生産者ですというと驚かれる方が多くいました。作り手が来ているとは思っていなかったのでしょうか。生産者と消費者が直接顔を合わせることは、都会の消費者に



とって驚きだということを感じながら感じる機会でした。久しぶりのイベントでしたので、受付のレジも休む暇がないくらいの大忙しだったようです。T

お世話さまです ワインショップさん

7月13日、さっぽろ丸井今井デパートで当農園のワインが販売されています。催事場ではワインの販売も催されており、少しずつ日常に戻りつつあることを実感しています。写真上段には当ワインが陳列されており、販売担当者の佐藤さんにも入っていただきました。T



銅賞

シャルドネ 2020

7月26日、日本ワインコンクール2022の結果発表があり、当農園のシャルドネ2020が銅賞を受賞しました。欧州系ぶどうの白ワイン部門には約150アイテムのワインが出品されていました。今年は、北海道からの入賞ワインは少なかったようです。また、道産シャルドネの入賞は初めてのようでした。T



Tada farm



tsushin